

1. 事業概要

(1) 総括

第2次改革計画の最終年度を迎え、経営改革の理念に沿って、四街道市が設置した公の施設の指定管理者としての管理運営業務並びに自主事業・共催事業、物品販売事業、受託事業を実施した。

(2) 事業内容

公の施設の管理運営業務

全施設において「安心・安全と信頼そして満足のある施設運営」、「お客様サービス向上とコスト縮減」、「市民協働の事業開催と市民への就労機会の提供」を共通の管理運営方針とし、各施設に合った施設運営と施設の特性を活かした施設づくりに努めた。

年度当初から、東日本大震災の影響により、一部の施設で改修又は吊物等の安全点検の実施、自主事業の延期、また計画停電や節電への対応等で追われたが、四街道市と緊密に連携し、全てにおいて「ご利用のお客様の安全を第一に」を判断基準として対応した。

主な施設の管理状況として、文化センターについては、文化の振興と施設の有効利用を促進するため自主・共催事業を開催、市民への芸術鑑賞の機会を創出した。大ホールでは、四街道市の市制30周年記念協賛事業として“平和と命の大切さ”と題して企画した「戦場カメラマン 渡部陽一 文化講演会」など6事業を開催した。会議室では各種市民講座を開催。また、健康体操教室やミニ映画会やフリーマーケットなど市民が気軽に参加できるミニイベントも開催し子供から一般、高齢者まで広く市民に楽しんでいただける企画の開催に努めた。運営面では、弾力的運用によるロビー無料開放、開館時間延長対応、休館日における受付業務の実施、受付期間伸長など、お客様への利便性の向上を図った。

駐車場及び自転車駐車場については、ご利用のお客様が快適に安心して利用できるような施設の環境づくりに努めながら利用の促進を図った。また、駐車場では、四輪駐車場の料金改定に伴いノボリや案内看板の設置により周知に努め、前年との比較では台数で15.3%、使用料金収入で12.2%の増加となった。自転車駐車場では団塊世代の大量退職が進み、JR駅の乗車人数が減少傾向にある厳しい環境の中、定期利用が減少、一時利用が増加している傾向にあるが、施設においては、管理員のあいさつ励行と親切な対応を心がけ、利用登録に際して、広報や現地看板等による周知活動を徹底し、スムーズな手続きが図られるよう努めた。

都市公園については、樹木の剪定、消毒、施設設備の軽易修繕等を実施し、公園緑地の景観の維持と防犯を図ると同時に、遊具等の点検・整備を定期的実施し、市民が安全か

つ快適に利用できるよう園内事故の未然防止に努めた。また、自主事業として、市民団体である四街道自然同好会の協力により、今年度は千代田地区の街区公園において地区の自治会、子供会の参加を得て、樹木名プレートの作成及び設置を行い、子供たちに地元四街道への愛着を感じてもらえる公園づくりに努めた。

総合公園については、都市公園同様、市民が安全かつ快適に利用できるよう園内事故の未然防止に努めたほか、体育館において、大人・高齢者に対し比較的少なかった幼児、小学生向けの企画を増やし、各種教室・セミナー・大会等の自主事業の拡充を図った。

温水プールについては、施設・設備の老朽化が目立つ状況の中、施設の点検業務等を着実に実施し状況を把握しつつ、設備の故障等の発生時は、市と連携しながら機敏かつ適切な対応に努めた。また、引き続き7月・8月の休館日を各1日とするとともに、6月と9月の土曜日を1時間早く開館し利用の促進に努めるなど、ピーク時の開館日、開館時間の拡大や、休憩時間の変更、水泳用品の窓口販売などご利用のお客様の声に応える形でサービスの向上に努めた。

国民保養センターについては、大浴槽の提供を月2回実施し、大・小浴槽利用の充実を図り、また、安全・安心に利用して頂くために、衛生管理の強化を実施し、季節の湯を「年5回」開催するなど市民へのサービスの向上に努めた。なお、昨年3月18日から引き続き5月末まで、震災で避難されている方々への一時避難所として提供されたことから、通常休館日を含む日中の人員配置等や8月に実施された宮城県震災罹災児童夏休み招待事業での施設利用など管理者として対応した。

鹿放ヶ丘ふれあいセンターについては、四街道市レクリエーション協会との共催により子供向け教室の開催を実施したほか、適正な管理と利用者サービスの向上に努めた。

旭・千代田公民館及びふるさとライフセンターにおいては、指定管理の初年度にあたることから安全かつ快適な利用環境の安定的な提供を第一としつつ、公民館では夏季の節電対策としてゴーヤのグリーンカーテン設置をはじめ、七夕やクリスマス等の季節の飾りつけをするなど、身近に感じていただける施設づくりに努めた。

* 東日本大震災の影響による管理施設の休館及び利用の一部制限の内容については、23頁から28頁までの「(3)施設利用状況」で個別に記載。

平成23年度に指定管理者としての管理運営業務を実施した施設は、次のとおりである。

ア 文化センター

- ・大ホール 1,157席(可動席10席)
練習室3、リハーサル室1
- ・展示ホール 125平方メートル
- ・会議室 2階 会議室8、和室3、研修室1
3階 会議室7(内、宴会場2)

イ 国民保養センター鹿島荘

- ・大広間、和室3、食堂、浴室

ウ 温水プール

- ・25メートルプール(7コース) ・幼児用プール

エ 市営駐車場(収容台数 二輪590台、四輪42台)

- 二輪
 - ・四街道駅北口第1駐車場(収容台数320台)
 - ・四街道駅南口第2駐車場(収容台数270台)
- 四輪
 - ・四街道駅北口第1駐車場(収容台数35台)
 - ・四街道駅北口第2駐車場(収容台数7台)

オ 市営自転車駐車場(収容台数 自転車7,820台、原付205台)

- 四街道駅
 - ・北口第1 (登録可能台数1,600台) 計6,650台
 - ・北口第2 (登録可能台数1,750台)
 - ・南口第1 (登録可能台数600台)
 - ・南口第2 (登録可能台数1,000台)
 - ・南口第3 (登録可能台数700台)
(登録可能台数100台:原付)
 - ・西側 (登録可能台数900台)
 - ・東側 (登録可能台数300台)
- 物井駅
 - ・西側第1 (登録可能台数200台) 計1,375台
 - ・西側第2 (登録可能台数150台)
 - ・西側第3 (登録可能台数170台)
(登録可能台数55台:原付)
 - ・東側 (登録可能台数750台)
(登録可能台数50台:原付)

自主事業・共催事業

ア 文化事業

市民福祉の向上と文化の振興に寄与するとともに、施設の利用促進を図るため各種事業を開催した。主な内容として、四街道市の市制30周年記念協賛事業として“平和と命の大切さ”と題して企画した「戦場カメラマン 渡部陽一 文化講演会」など6事業を開催した。

また、“愛”をテーマに開催した「沖 藍子(四街道市在住のソプラノ歌手)&ニューフィル千葉 チャリティーサロンコンサート」や桂 文雀師匠(四街道市出身の真打)を招聘しての落語会を実施し、四街道市に所縁のある著名文化人に出演いただく企画を通じて、シビックプライド(市民が街に対して持つ誇り、愛着)を感じていただける機会の創出に取り組んだ。また、昨年に引き続き、若年層に日頃の練習の成果を発揮する場を提供した事業「ダンスコンテスト2012」を開催。エネルギッシュなダンスに観客は盛り上がり、緊迫した結果発表や悲喜交々な表彰式での姿は見る者を感動させた企画だった。

文化芸術音楽鑑賞事業

事業名	“平和と命の大切さ” 渡部陽一 文化講演会
日時	平成23年5月27日(金) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	(株)エムズプロデュースとの共催により、戦場カメラマンでありジャーナリストでもある渡部陽一さんを招き、世界からのメッセージを織り交ぜた講演会を実施。
当日入場者数	831人

事業名	ザ・ニューズペーパー イン 四街道2011
日時	平成23年7月17日(日) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	(有)スタッフ21との共催により、「ザ・ニューズペーパー」による社会風刺コントの鑑賞機会を提供。
当日入場者数	401人

事業名	「スイートプリキュア」ミュージカルショー
日時	平成23年7月24日(日) 開演 11:00・14:00 2回公演
会場	文化センター 大ホール

内 容	(株)劇団飛行船との共催により、夏休みにご家族で楽しめる企画としてTVメディアなどで人気の高いキャラクターミュージカルショーの鑑賞機会を提供。
当日入場者数	計1,600人

事 業 名	桂 文雀 落語会
日 時	平成23年8月20日(土) 開演 14:00
会 場	文化センター 大ホール
内 容	(有)音楽工房キャップスとの共催により、四街道市出身の桂 文雀師匠の落語会を開催。真打昇進「三代目桂 文雀」襲名から1年がたち今回は師匠である桂 文生師匠を迎えての落語会を実施。
当日入場者数	470人

事 業 名	沖 藍子&ニューフィル千葉 チャリティーサロンコンサート
日 時	平成23年9月11日(日) 開演 14:00
会 場	文化センター 3階会議室301・302号室
内 容	四街道市出身のソプラノオペラ歌手 沖 藍子さんに出演いただき、東日本大震災から半年が経過した日に際し、被災者に思いを寄せ、早期の被災地復興を願いながら“愛”をテーマにしたサロンコンサートを実施。(当日、観覧者から寄せられた寄付金は、日本赤十字社を通じて被災地に送られる)
当日入場者数	133人

事 業 名	落語会「桂 歌丸・三遊亭 円楽 二人会」
日 時	平成23年9月29日(木) 開演 18:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	(有)スタッフ21との共催により、TVでお馴染みの著名落語家による日本の芸術文化の鑑賞機会を提供。
当日入場者数	889人

事 業 名	「南こうせつ」コンサート
日 時	平成23年10月22日(土) 開演 17:00
会 場	文化センター 大ホール
内 容	(有)音楽工房キャップスとの共催により、一般向けとして著名フォー

	クシンガーの南こうせつ氏によるコンサートの鑑賞機会を提供。
当日入場者数	917人

事業名	「タンゴ・エモーション」
日時	平成23年11月19日(土) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	(株)ハンプトンジャパンとの共催により、鍵盤の魔術師と呼ばれるエンリケ・クッティエーニ氏が率いるアルゼンチンタンゴ楽団を招き、生の演奏と迫力あるダンスの鑑賞機会を提供。
当日入場者数	397人

事業名	「財津和夫 LIVE & TALK 2012」コンサート
日時	平成24年2月12日(日) 開演 17:00
会場	文化センター 大ホール
内容	(株)ハンプトンジャパンとの共催により、一般向けとして著名ポップスシンガーの財津和夫氏によるコンサートの鑑賞機会を提供。
当日入場者数	746人

市民参加・交流事業

事業名	「よつぶんミニフリマ」
日時	平成23年7月16日(土) 10:30~15:00
会場	文化センター ロビー(展示ホール・ホワイエ)
内容	市民のリサイクル活動の推進と賑わいの創出を図るため出店者を公募形式で募りフリーマーケットを開催。従来にない施設活用方法を見出した事業。
当日参加人数	約500人

事業名	「楽しいを作るクリスマス」
日時	平成23年12月11日(日) 13:30~16:00
会場	文化センター 3階会議室301・302号室
内容	四街道レクリエーション協会と共催し、親子を対象としたクリスマス会を開催。かくし芸・マジックなどの披露とみんなでダンス等参加型事業として開催。
当日参加人数	55人

事業名	「ダンスコンテスト2012」
日時	平成24年1月21日(土) 15:00~18:00
会場	文化センター 大ホール
内容	若年層育成のため、公募形式で参加者を募ったダンスコンテスト。プロダンサーをゲストに招き、司会進行と審査を務めていただくなどエンターテイメントの要素も加えた市民参加事業を開催。
当日入場者数	約650人(参加者含む)

作品展・展示会

事業名	「第6回まごころ展」
日時	平成24年2月14日(火)~2月26日(日) 9:00~17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	千葉県立千葉盲学校・四街道特別支援学校両校の児童・生徒の作品及び点字用品や学校案内を通じ、市民との交流機会を提供。
延べ入場者数	約400人

事業名	福祉作業所 紹介・販売フェア「大きなテーブル」
日時	平成23年11月18日(金)~11月19日(土) 10:00~17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	みんなで地域づくりセンターと共催で、福祉作業所や施設の商品を紹介し、皆様に購入していただく機会を提供。
延べ入場者数	約400人

市民講座

教室名	ペンシルバルーン教室
日時	平成23年6月25日(土) 13:30~15:30
会場	文化センター2階会議室 206号室
内容	(株)鈴木ラテックスより講師を派遣していただき、風船(バルーン)アートの作成教室を開催。
延べ参加者数	31人

教室名	夏休み工作教室
日時	平成23年7月31日(日) 10:00~11:30 平成23年8月14日(木) 13:30~15:00

会 場	文化センター 2階会議室 203号室 鹿放ヶ丘ふれあいセンター 2階会議室
内 容	四街道市レクリエーション協会より会員を派遣していただき、身近な材料で出来るおもちゃ作り体験教室を開催。
当日参加人数	11人 24人 計 35人

教 室 名	リラックス・ストレッチ
開 催 日	平成23年4月5日(火)~24年3月23日(金) 84回
会 場	文化センター 2階和室
内 容	一般を対象にした家庭で気軽に継続してできる体操をリラックスしながら楽しめる教室を実施。
延べ参加人数	933人

教 室 名	HIPHOPダンス体験教室
開 催 日	平成23年7月30日(土)・23年12月24日(土) 2回
会 場	文化センター 3階会議室 306号室
内 容	小・中・高校生を対象として、ダンス経験のない子供たちにも楽しくレッスンを受けることができ体験教室を実施。
延べ参加人数	9人

映画会

事 業 名	よつかいどう親子シネマ ミニ映画会
日 時	平成23年10月10日(月・祝) 14:00~15:45 平成23年6月12日(日)/7月9日(土)/9月25日(日)/12月4日(日) /平成24年2月5日(日) 9:00~17:00
会 場	文化センター 大ホール 文化センター 2階会議室 208号室
内 容	一般向けや親子で楽しめる映画会を入場無料で実施。
当日入場者数	1,071人 498人 計 1,569人

イ スポーツ事業

市民の体力の向上、健康の増進に資するとともに施設の利用促進を図るため、各種事業を開催した。

水泳教室

教室名	成人水泳教室 アクアビクス教室 水中ウォーキング教室 水中エクササイズ 幼児水泳教室 小学生水泳教室 水中運動教室 レッツスイミング
開催日	平成23年 5月14日(土)~24年 3月21日(水) 4教室(全20回) 平成23年 5月17日(火)~24年 2月29日(水) 4教室(全12回) 平成23年 6月3日(金)~24年 3月2日(金) 5教室(全20回) 平成23年 10月12日(水)~24年 2月3日(金) 2教室(全8回) 平成23年 5月11日(水)~23年 9月21日(水) 3教室(全15回) 平成23年 7月26日(火)~24年 3月31日(土) 2教室(全10回) 平成23年 11月11日(金) 1教室(全1回) 平成23年 6月7日(火)~24年 2月21日(火) 15回
会場	温水プール
内容	水泳の普及と市民の健康増進を図るために、各種教室を実施。
延べ参加人数	228人 267人 563人 166人 563人 758人 50人 87人 計2,682人

東日本大震災の影響により、成人水泳教室を5回、水中ウォーキングを4回中止とした。

運動教室

教室名	太極拳初心者入門教室 ステップアップ太極拳教室 太極拳マスターコース教室
開催日	平成23年 5月20日(金)~23年 8月 5日(金) 10回 平成23年 9月30日(金)~24年 3月23日(金) 21回 平成23年 4月 8日(金)~24年 3月23日(金) 38回
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	一般・高齢者を対象にし、太極拳を通じて健康づくりをサポートした。
延べ参加人数	104人 307人 477人 計888人

教室名	初夏ウォーキング教室 さわやかウォーキング教室 スポーツウォーキング教室 ひだまりウォーキング教室
開催日	平成23年5月12日(木)から毎週木曜日 全6回コース 平成23年9月13日(火)から毎週火曜日 全9回コース 平成23年11月22日(火)から毎週火曜日 全5回コース 平成24年11月31日(火)から毎週火曜日 全5回コース
会場	総合公園他近隣公園を出発地とした市内のウォーキングコース
内容	四街道市ウォーキング協会の協力のもと、一般・高齢者を対象とした健康づくりサポート事業として開催。
延べ参加人数	180人 327人 116人 166人 計789人

教室名	速く走れる教室
開催日	平成23年9月4日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	秋の運動会を前にした小学生を対象に、日本SAQ協会から専門指導員を講師として招き、速く走れるための教室を開催。 当日は、野球・サッカーチーム等の指導者も多く来場し、小学生に必要な基礎的なトレーニング方法を学んだ。
当日参加人数	356人(役員・観覧者含む)うち小学生参加者241人

教室名	キッズチアダンス教室
開催日	平成23年11月6日(日)から毎週日曜日 全4回コース
会場	総合公園体育館 サブアリーナ・第2武道場
内容	千葉明德高校チアダンス部の協力のもと、幼児コース、小学生コースを設け、子供たちにチアやダンス等のパフォーマンスを通じて“周りを応援するきもち”を学ぶことにより、日常生活に必要とされるチームワークやコミュニケーション能力、リーダーシップと表現力を身に付けることを目的とし開催。
当日参加人数	約175人

教室名	スポーツ吹矢教室
開催日	平成23年5月6日(金)から毎週金曜日 全4回コース

会 場	総合公園体育館 第2 武道場
内 容	(社)日本スポーツ吹矢協会公認指導員を講師として招き、一般または高齢者の方を対象に健康づくりをサポートする事業としてスポーツ吹矢の入門教室を開催。
延べ参加人数	計 73 人

教 室 名	親子リズム教室
開 催 日	平成 23 年 8 月 3 日(水) から毎週水曜日 全 4 回コース
会 場	総合公園体育館 第1・第2 武道場
内 容	夏休み期間を利用し、リズム運動や用具を活用した運動を通じて、親子のコミュニケーションづくりの機会と基礎的な体力の向上を目的とした教室を開催。
延べ参加人数	計 65 人

スポーツセミナー

教 室 名	ストレッチポールセミナー「ボディーアーキテクト」
開 催 日	平成 23 年 10 月 29 日(土)
会 場	総合公園体育館 第1・2 会議室
内 容	ストレッチポールを活用し、スポーツパフォーマンスの向上、健康づくり指導のバリエーションを図ることを目的に開催した。
当日参加人数	52 人

教 室 名	テーピングセミナー
開 催 日	平成 23 年 9 月 17 日(土) 、 11 月 19 日 (土)
会 場	総合公園体育館 第1・2 会議室
内 容	スポーツ競技全般において、特に負傷率として高いと言われる「足首部位」をテーマとし、スポーツ指導者や競技選手を対象に、基礎知識からテーピング技術までの習得を目的とした教室を開催した。
当日参加人数	41 人

フリーチョイスレッスン

教室名	リフレッシュヨガ ピラティス かんたんステップ シェイプエアロ
開催日	通年（火・水曜日） 94回 通年（水・金曜日） 97回 通年（水曜日） 48回 通年（金曜日） 49回
会場	総合公園体育館 第2武道場、第1・2会議室
内容	誰でも自由に選択でき、また、気軽に参加できるよう事前申込み方式をとらず、希望者を当日受付制にしたフリーチョイスレッスンを開催。
延べ参加人数	840人 2,807人 508人 914人 計 5,069人

トレーニングルーム教室

教室名	トレーニングルーム各種教室 こつこつちよきん ・骨々貯筋体操 ・ストレッチ ・汗かきエアロ ・ソフトエアロ ・はじめてエアロ ・骨盤エクササイズ ・コアエクササイズ ・体成分測定 ・ダンベルシェイプ ・腹筋マニア
開催日	通年 全10教室
会場	総合公園体育館 トレーニングルーム (ルーム利用者を対象にした無料プログラム)
内容	トレーニングルーム利用者を対象に曜日・時間帯別に各種トレーニング教室を提供した。また、ルーム指導員より効果的な運動方法を的確にアドバイスできるよう、インボディー（体成分測定機器）を活用し、トレーニングルームの利用率の向上へ役立てた。
延べ参加人数	7,538人

スポーツ大会

大会名	フレンドシップバレーボール大会
開催日	平成24年1月21日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレーボール協会・家庭婦人連盟の協力の下、市内の中学生から一般女性までを対象とした、既存の所属チームの枠にとらわれな

	いチーム編成によるリーグ戦方式の大会を開催。ゲームを通して選手たちに交流の場を提供し、選手間相互の親睦を深めることを目的とした。
当日参加人数	78人(役員・観覧者含む)

大会名	四街道総合公園杯ゴールデンエイジフットサル大会
開催日	平成24年3月3日(土)・3月4日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ・サブアリーナ
内容	幼児(来年度就学予定の子ども)、小学校低学年の児童を対象に市内及び近隣のサッカーチームを募集し、試合を通して交流を図ることにより参加者相互の親睦を深め、健全な心身の育成に寄与することを目的にフットサル大会を実施。
延べ参加人数	63チーム 約1,000人(観覧者を含む)

大会名	パパさんファミリーバレーボール大会
開催日	平成24年3月17日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレーボール協会の協力の下、市内で活動し、パパさん世代を主役とするバレーボールチームを対象に競技を通してチーム及び家族の結束力を深め、世代間交流を目的とした大会を開催。
当日参加人数	9チーム 約100人(観覧者を含む)

ウ コミュニティ事業

生涯学習

行事名	総合公園エンジョイキャンプ
開催日	平成23年6月1日(水)
会場	総合公園キャンプ場
内容	今回で15回目を迎える。市内ボーイ・ガールスカウトの協力の下、市内幼稚園に通う年長児を対象に豊かな自然のなかで初歩的なデイキャンプ体験と各種レクリエーションを実施。「食育」を大きなテーマとして掲げ、昼食時に園児たちへ用意するカレーの食材には、地産地消の観点からJAいんば、四街道市朝市の会に協力を得て、全て四街道産の食材を用いた。幼稚園児たちに良き思い出づくりの場と地元に対する愛着心の醸成を目的として事業を実施。
参加人数	389人

事業名	公民館まつり		
開催日	千代田公民館	平成23年10月7日(金)～9日(日)	
	旭公民館	平成23年10月28日(金)～30日(日)	
会場	各公民館		
内容	日頃、公民館を拠点に活動しているサークルに加え、公民館主催事業に参加している受講生や公民館職員が協力して作品の展示・発表などを行い、地域住民との新しい出会いと親睦を深める交流の場となる催しとして開催。		
延べ参加人数	3,485人	2,911人	計 6,396人

事業名	公民館ミニシネマ		
開催日	千代田公民館	平成24年3月29日(木)	
	旭公民館	平成24年3月30日(金)	
会場	各公民館		
内容	一般向けや親子で楽しめる映画会を入場無料で実施。		
当日入場者数	25人	46人	計 71人

教室名	ボディーチェックと軽体操		
開催日	平成24年2月20日(月)		
会場	各公民館		
内容	公民館において日頃活動されている利用者に、体成分測定計で、体の成分評価や筋肉、体脂肪のバランスなどを測定し、運動習慣をつけるための健康づくり事業として実施。		
当日入場者数	30人		

行事名	ストレッチ・ヨガ教室				
開催日	平成23年7月1日(金)～7月13日(水)	(全4回)			
	平成23年8月7日(日)～8月26日(金)	(全4回)			
	平成23年9月7日(水)～9月28日(水)	(全4回)			
	平成23年10月6日(木)～10月26日(水)	(全4回)			
	平成23年11月2日(水)～11月24日(木)	(全4回)			
会場	国民保養センター鹿島荘				
内容	市民の健康の増進と施設の利用促進を図るため、健康教室を開催した。				
延べ参加人数	41人	97人	118人	115人	105人 計 476人

緑化推進活動

行 事 名	総合公園 しぜん観察会
期 日	春 平成 23 年 4 月 2 日(土) 秋 平成 23 年 9 月 10 日(土)
会 場	四街道総合公園
内 容	四街道総合公園において、総合公園の植生調査の会の協力をいただき、園内で自生する「カタクリ」等の貴重種植物を市民に紹介するなど、四街道に存する豊かな自然を堪能する機会を市民に提供し、地元に対する愛着心を醸成することを目的として自然観察会を実施した。
参 加 人 数	29 人 28 人 計 57 人

事 業 名	公園樹木調査・樹木名プレート取付
日 時	平成 23 年 5 月 18 日(水)～8月6日(土)
内 容	市民の憩いの場である地域の街区公園において、樹木名表示について、四街道自然同好会の協力のもと、樹木調査を行うとともに自治会、子供会の参加を得て樹木名プレートを作成してもらい取り付けした。
会 場	千代田第 4 児童公園、千代田第 4 幼児公園、千代田第 1 5 児童公園 千代田第 1 2 児童公園、千代田第 2 児童公園
参 加 人 数	計 104 人

事 業 名	都市公園堆肥無償配布
備 考	放射能の影響等の社会状況を勘案し、配布を中止した。

公社ニュースの発行

施設の利用申込方法や自主事業などを周知するため、公社ニュースを 3 回発行した。

発 行 月	平成 23 年 7 月	平成 23 年 12 月	平成 24 年 3 月
主な記載内容	自主事業、施設の利用案内、自転車登録の申込方法、公社臨時職員の登録者募集等		
発 行 部 数	29,800 部	37,500 部	29,800 部
	うち新聞折り込み部数		
	29,490 部	37,140 部	29,490 部
	市内全域対象。ただし、については、自転車駐車場登録の周知のため、市外の一部にも配布。		

物品販売事業

各施設に設置した自動販売機については、飲料等のサービス提供に加え、設置場所に応じて緊急時（大規模災害発生等）の飲料提供やAED、うがい機等の効果的な機能を付加しサービス向上につなげた。また、販売手数料収入は重要な収入源であることから収入目標を前年度比5%増に設定し、目標達成のための具体的な取り組みとして、職員による定期的な巡回チェックと設置業者との連携強化により、売切れやつり銭切れによる販売の機会損失防止やお客様の声を反映した商品構成の変更を図ったが、目標に対し99.3%（対前年比104.3%）と震災の影響による休館及び一時短開館による減少を取り組みで挽回するまでに至らなかった。

事業名	場所	実施月	備考
自動販売機設置	管理施設	通年	設置台数48台
水泳用品販売	温水プール	通年	取扱品目数15点

受託事業

四街道市からの受託により四街道SSC施設供用事業を実施した。

今年度から開館準備業務及び館内清掃業務のための要員配置を行い、より快適にご利用いただける環境づくりに努めた。

事業名	四街道SSC施設供用事業
場所	四街道総合公園体育館・多目的運動場
期間（実質供用日数）	通年（年間36日）

(3)施設利用状況

ア 文化センター

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率	
大 ホール					
使用可能日数	272日	273日	1日	0.4%	
使用件数	188件	189件	1件	0.5%	
利 用 率	69.1%	69.2%	0.1%	0.1%	
練 習 室・リハーサル室					
使用可能日数	176日	180日	4日	2.2%	
使用件数	36件	52件	16件	30.8%	
利 用 率	20.5%	28.9%	8.4%	29.1%	
展 示 ホール					
使用可能日数	306日	290日	16日	5.5%	
使用件数	76件	75件	1件	1.3%	
利 用 率	24.8%	25.9%	1.1%	4.2%	
会 議 室					
使用可能日数	309日	291日	18日	6.2%	
使用件数	3,141件	2,665件	476件	17.9%	
内 訳	2階会議室	1,934件	1,490件	444件	29.8%
	3階会議室	1,207件	951件	256件	26.9%
利 用 率	53.5%	48.2%	5.3%	11.0%	
内 訳	2階会議室	52.2%	40.6%	11.6%	28.6%
	3階会議室	55.8%	44.4%	11.4%	25.7%

(利用料金・使用料)

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
大 ホール	17,724,470円	16,810,680円	913,790円	5.4%
練習室・リハーサル室	41,710円	111,260円	69,550円	62.5%
展 示 ホール	467,730円	208,220円	259,510円	124.6%
2階会議室	11,565,490円	10,638,710円	926,780円	8.7%
3階会議室	4,680,570円	4,261,510円	419,060円	9.8%
合 計	34,479,970円	32,030,380円	2,449,590円	7.6%

大ホールは、4月1日から4月30日まで東日本大震災の影響により休館
 会館棟は、4月1日から4月18日までは、節電のため17時に閉館（通常は21時まで）

イ 国民保養センター鹿島荘

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
有 料 利 用 者 数	267人	221人	46人	20.8%
無 料 利 用 者 数	12,849人	16,392人	3,543人	21.6%
合 計	13,116人	16,613人	3,497人	21.0%
使 用 料	85,850円	57,940円	27,910円	48.2%

4月1日から5月31日までは、東日本大震災による避難所として供用したため、一般利用なし

ウ 温水プール

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
個 人 利 用 者 数	31,686人	31,838人	152人	0.5%
水泳教室参加者数	2,682人	2,658人	24人	0.9%
団 体 利 用 者 数	3,137人	3,483人	346人	9.9%
専 用 利 用 者 数	4,190人	4,418人	228人	5.2%
合 計	41,695人	42,397人	702人	1.7%
使 用 料	7,052,915円	7,608,910円	555,995円	7.3%

4月1日から4月20日までは、東日本大震災により休館

4月21日から5月18日までは、節電のため17時に閉館（通常は平日20時まで、日・祝日19時まで）

エ 市営駐車場

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
二 輪 車 利 用 台 数	70,899台	69,148台	1,751台	2.5%
四 輪 車 利 用 台 数	35,433台	30,721台	4,712台	15.3%
使 用 料	18,227,590円	16,821,040円	1,407,850円	8.4%

オ 市営自転車駐車場

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
登 録 台 数	6,185台	6,236台	51台	0.8%
登 録 追 加 台 数	898台	955台	57台	6.0%
合 計	7,083台	7,191台	108台	1.5%
自 転 車 登 録 料	26,496,640円	27,062,900円	566,260円	2.1%
一 時 利 用 台 数	47,723台	42,800台	4,923台	11.5%
一 時 利 用 料	5,130,100円	4,634,300円	495,800円	10.7%
原付自転車登録台数	175台	160台	15台	9.4%
原付自転車登録料	1,382,820円	1,231,900円	150,920円	12.3%

カ 都市公園

四街道中央公園野球場

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
開 場 日 数	293 日	284 日	9 日	3.2%
専用使用可能数	1,572 件	1,490 件	82 件	5.5%
専用使用数	595 件	623 件	28 件	4.5%
利 用 率	37.8%	41.8%	4.0%	9.6%
グラウンド使用料	359,140 円	380,690 円	21,550 円	5.7%
ナイター使用料	15,750 円	432,640 円	416,890 円	96.4%
使用料合計	374,890 円	813,330 円	438,440 円	53.9%

4月1日から10月31日までは、節電のため17時に閉場（ナイター利用なし）

四街道中央公園、近隣公園庭球場

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
開 場 日 数	1,490 日	1,524 日	34 日	2.2%
使用可能数	15,801 件	15,744 件	57 件	0.4%
使 用 数	6,587 件	6,940 件	353 件	5.1%
利 用 率	41.7%	44.1%	2.4%	5.4%
使 用 料	4,442,670 円	4,054,040 円	388,630 円	9.6%

使用料は、文化センターで販売した庭球場使用券の売上分である。

四街道中央公園水泳場（平成23年7月21日～8月31日開場）

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
個人利用者数	5,503 人	8,290 人	2,787 人	33.6%
団体利用者数	809 人	1,428 人	619 人	43.3%
合 計	6,312 人	9,718 人	3,406 人	35.0%
使 用 料	629,200 円	978,680 円	349,480 円	35.7%

団体利用者数には、学校プール開放事業による利用者数690名（前年比 524名）を含む。

キ 総合公園

野球場

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
開 場 日 数	260 日	300 日	40 日	13.3%
専用使用可能数	1,105 件	1,266 件	161 件	12.7%
専用使用数	588 件	535 件	53 件	9.9%

利 用 率	53.2%	42.3%	10.9%	25.8%
使 用 料	518,550 円	577,520 円	58,970 円	10.2%

多目的運動場

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
開 場 日 数	295 日	326 日	31 日	9.5%
専用使用可能数	1,039 件	1,206 件	167 件	13.8%
専用使用数	831 件	861 件	30 件	3.5%
利 用 率	80.0%	71.4%	8.6%	12.0%
個人使用者数	20 人	12 人	8 人	66.7%
SSC 使用者人数	1,191 人	731 人	460 人	62.9%
使 用 料	521,240 円	542,190 円	20,950 円	3.9%

開場日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数36日を含む。

体育館

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率	
開 館 日 数	341 日	296 日	45 日	15.2%	
専用使用数	4,862 件	4,230 件	632 件	14.9%	
内 訳	メインアリーナ	2,472 件	2,464 件	8 件	0.3%
	サブアリーナ	28 件	25 件	3 件	12.0%
	第1武道場	502 件	446 件	56 件	12.6%
	第2武道場	924 件	886 件	38 件	4.3%
	弓道場	274 件	161 件	113 件	70.2%
	第1会議室	340 件	152 件	188 件	123.7%
	第2会議室	322 件	136 件	186 件	136.8%
専用使用者数	89,849 人	92,615 人	2,766 人	3.0%	
個人使用人数	39,500 人	29,091 人	10,409 人	35.8%	
内 訳	トレーニングルーム	26,222 人	14,768 人	11,454 人	77.6%
	サブアリーナ他	13,278 人	11,947 人	1,331 人	11.1%
SSC 使用者人数	8,175 人	5,812 人	2,363 人	40.7%	
合 計	137,524 人	127,518 人	10,006 人	7.8%	
使 用 料	17,595,955 円	13,864,200 円	3,731,755 円	26.9%	

開館日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数36日を含む
4月1日から4月30日までは、節電のため17時に閉館（通常は21時まで）

キャンプ場

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
開 場 日 数	314日	310日	4日	1.3%
デ イ キ ャ ン プ	299件	296件	3件	1.0%
宿 泊 キ ャ ン プ	13件	28件	15件	53.6%

庭球場

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
開 場 日 数	298日	298日	-	-
使 用 可 能 数	9,664件	9,536件	128件	1.3%
使 用 数	7,240件	6,795件	445件	6.5%
利 用 率	74.9%	71.3%	3.6%	5.0%
使 用 料	1,470,570円	1,717,170円	246,600円	14.4%

使用料は、体育館で販売した庭球場使用券の売上分である。

ク 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
ホ ー ル	19,228人	19,229人	1人	0.0%
大 広 間	2,910人	3,504人	594人	17.0%
陶 芸 室	1,426人	1,656人	230人	13.9%
陶 芸 窯	91人	195人	104人	53.3%
会 議 室	2,899人	2,605人	294人	11.3%
和 室	736人	1,073人	337人	31.4%
資 料 室	241人	172人	69人	40.1%
学 習 室	298人	150人	148人	98.7%
合 計	27,829人	28,584人	775人	2.7%
陶 芸 窯 使 用 料	45,000円	90,000円	45,000円	50.0%

陶芸窯は、節電のため4月1日から6月30日までは使用中止、7月1日から9月30日までは、使用を一部制限した

ケ 旭公民館

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	増減率
ホ ー ル	15,023人	16,401人	1,378人	8.4%
会 議 室	11,130人	13,016人	1,886人	14.5%

美術工芸室	2,648人	2,596人	52人	2.0%
談話室	5,834人	5,291人	543人	10.3%
相談室	3,128人	3,022人	106人	3.5%
和室	4,616人	3,707人	909人	24.5%
視聴覚音楽室	5,298人	4,976人	322人	6.5%
調理室	2,209人	1,814人	395人	21.8%
合計	49,886人	50,823人	937人	1.8%

前年に比べ月曜開館（月1回はメンテナンスのため休館）により開館日数が年間48日増加
4月1日から4月30日までは、節電のため17時に閉館（通常は21時まで）

コ 千代田公民館

区分	平成23年度	平成22年度	増減	増減率
ホール	15,190人	14,478人	712人	4.9%
第1学習室	4,593人	3,662人	931人	25.4%
第2学習室	4,525人	4,610人	85人	1.8%
和室	5,420人	4,841人	579人	12.0%
団体活動室	2,318人	1,973人	345人	17.5%
調理実習室	2,205人	2,209人	4人	0.2%
音楽室	10,063人	8,254人	1,809人	21.9%
視聴覚室	4,441人	3,746人	695人	18.6%
美術工芸室	1,460人	1,404人	56人	4.0%
陶芸舎	398人	567人	169人	29.8%
合計	50,613人	45,744人	4,869人	10.6%

前年に比べ月曜開館（月1回はメンテナンスのため休館）により開館日数が年間48日増加
4月1日から4月30日までは、節電のため17時に閉館（通常は21時まで）

陶芸舎は、節電のため4月1日から4月30日までは使用中止、5月21日から3月31日までは、使用を一部制限した

サ ふるさとライフセンター

区分	平成23年度	平成22年度	増減	増減率
開館日数	146日	150日	4日	2.7%
利用者数	2,391人	2,468人	77人	3.1%
利用件数	160件	164件	4件	2.4%

2. 理事会開催状況

区 分	開催年月日	議 題
第 1 回	平成 23 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事長の互選について ・ 副理事長及び常務理事の選任について
第 2 回	平成 23 年 5 月 16 日	議案第 1 号 平成 22 年度財団法人四街道市施設管理公社 事業報告について 議案第 2 号 平成 22 年度財団法人四街道市施設管理公社 収支決算について 議案第 3 号 公益法人制度改革における財団法人四街道市 施設管理公社の移行方針について
第 3 回	平成 23 年 8 月 30 日	議案第 1 号 財団法人四街道市施設管理公社最初の評議員 の選任方法について 議案第 2 号 財団法人四街道市施設管理公社最初の評議員 選定委員会規程の制定について 議案第 3 号 財団法人四街道市施設管理公社処務規程の一部 を改正する規程の制定について
第 4 回	平成 24 年 2 月 16 日	議案第 1 号 平成 23 年度財団法人四街道市施設管理公社 補正予算(第 1 号)について 議案第 2 号 平成 24 年度財団法人四街道市施設管理公社 事業計画について 議案第 3 号 平成 24 年度財団法人四街道市施設管理公社 収支予算について

3. 役員状況

平成24年3月31日現在

[役職名]	[氏 名]	
理 事 長	笹 原 繁 蔵	(民 間 有 識 者)
副 理 事 長	山 下 昌 男	(経 営 企 画 部 長)
常 務 理 事	櫻 井 平	(都 市 部 長)
理 事	岡 田 篤 男	(建 設 水 道 部 長)
	實 川 佳 延	(教 育 部 長)
	池 永 武 昭	(民 間 有 識 者)
	野 沢 洋 子	(民 間 有 識 者)
	森 川 和 子	(民 間 有 識 者)
監 事	高 橋 靖 明	(総 務 部 参 事)
	平 川 則 武	(財 政 課 長)

4. 職員状況

平成24年3月31日現在

区 分	当年度末職員数	区 分	前年度末職員数	増 減
事務局長	1 人	事務局長	1 人	0人
マネージャー	2 人	事務局次長	1 人	1人
チーフリーダー	5 人	班 長	5人(うち事務取扱1人)	1人
チ ー フ	8 人	主 任	10 人	3人
		主 事	1 人	
合 計	16 人	合 計	17 人	1人